

濟

支那事變記念章令

閣甲 二九一號	起 昭和十七年九月十六日	閣議 昭和十七年九月十八日 施行	昭十七年九月二十六日 公布
案	裁可	昭和十七年九月十九日	公布
内閣總理大臣			
外務大臣	海軍大臣	商工大臣	厚生大臣
内務大臣	司法大臣	逓信大臣	陸軍大臣
大藏大臣	文部大臣	鐵道大臣	農林大臣
陸軍大臣	農林大臣	拓務大臣	
内閣書記官長			
内閣書記官			

右樞密院ノ御諮詢ヲ經テ御下付ニ付同院上奏
ノ通裁可ヲ奏請セラレ可然ト認ム

上諭案

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ **支那事變**

記念章令 ヲ裁可シ茲ニ之ヲ

公布セシム

御名 御璽

昭和十七年九月二十五日

内閣總理大臣

(樞密院上奏ノ通)

内閣

臣等支那事變記念章令諮詢ノ命ヲ恪ニ本
月十六日ヲ以テ審議ヲ盡シ之ヲ可決セリ
乃チ謹テ上奏シ更ニ
聖明ノ採擇ヲ仰ク

昭和十七年九月十六日

樞密院議長臣 原嘉道

樞密院

勅令第六百五十八號

支那事變記念章令

第一條 支那事變記念ノ表章トシテ特
ニ記念章ヲ設ク

第二條 記念章ノ圖式左ノ如シ

章

青銅圓形徑三糎トシ表面ニ

菊御紋及櫻花ノ圖ヲ表シ裏

面ニ支那事變記念章ノ文字

ヲ識ス

環

青銅圓形トス

綬

織地幅三糎六耗トシ中央赤

色其ノ左右内側ヨリ各紅色

香色、納戸色、濃桔梗色トス

記念章ハ綬ヲ用ヒテ左肋ニ佩ブ

第三條 記念章ハ支那事變遂行ニ關シ

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十

特別ノ貢獻ヲ爲シタル者ニ之ヲ授與
ス但シ支那事變從軍記章ヲ授與セラ
ルル者ニハ之ヲ授與セズ

第四條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニ
ハ記念章ヲ授與セズ但シ處刑、免官又

- ハ免職ノ後前條ノ規定ニ該當スル者
ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ
- 一 禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者
 - 二 懲戒ノ裁判又ハ處分ニ依リ免官
又ハ免職セラレタル者

推
密
院

第五條 記念章ヲ授與セラルベキ者ニ
對シテハ其ノ授與前死亡シタルトキ
ト雖モ仍之ヲ授與ス

第六條 記念章ハ本人ニ限り終身之ヲ
佩用シ遺族之ヲ保存スルコトヲ許ス

支那事變記念章ノ圖

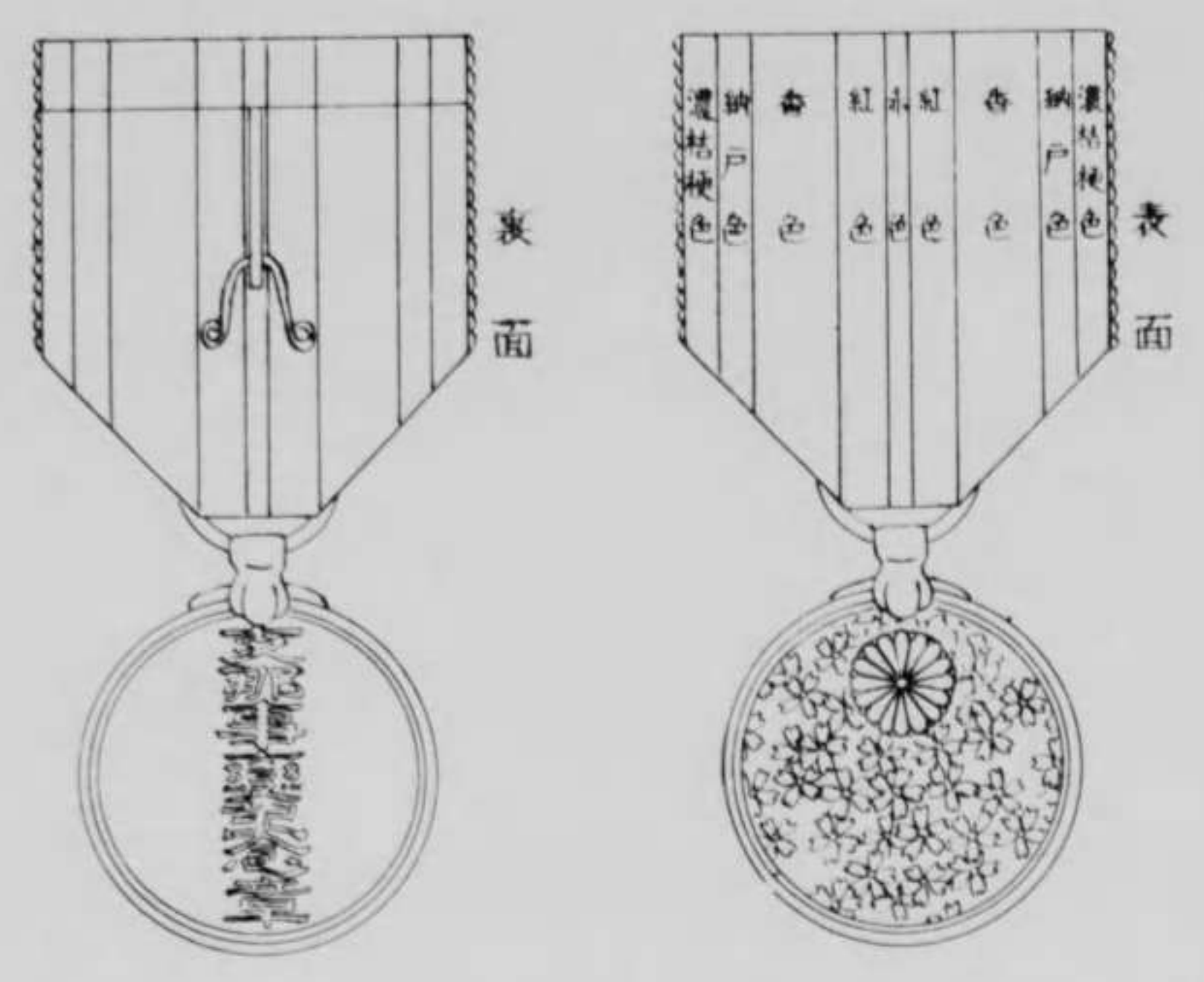


圖
密
院

權密院

開甲二九一

昭和十七年九月十四日

昭和十七年八月三十一日

内閣書記官長

内閣書記官

御覽濟内閣へ御下付

内閣總理大臣

法制局長官

外務大臣

海軍大臣

商工大臣

厚生大臣

内務大臣

司法大臣

遞信大臣

安陸國務大臣

大藏大臣

文部大臣

鐵道大臣

安陸國務大臣


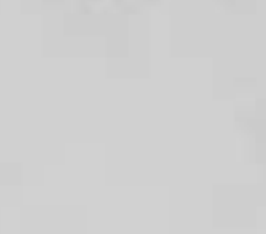

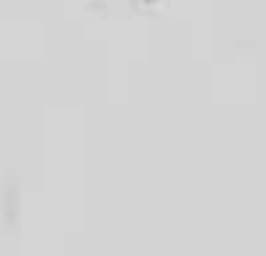

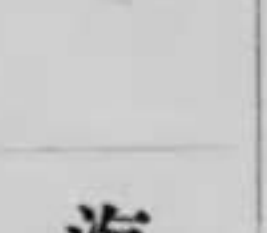



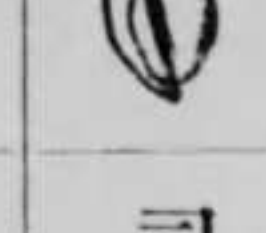

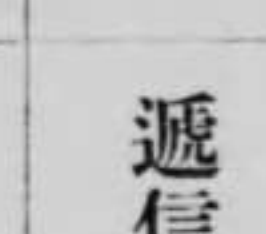

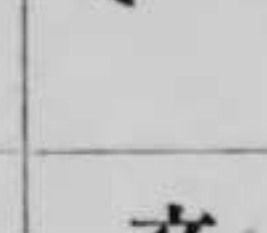
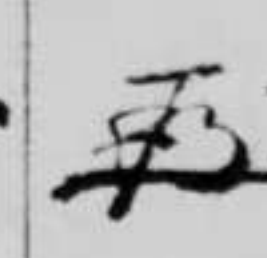


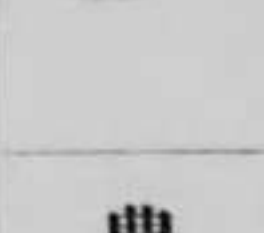

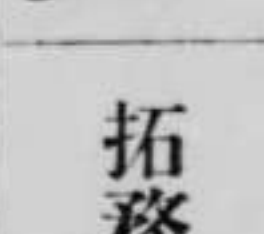


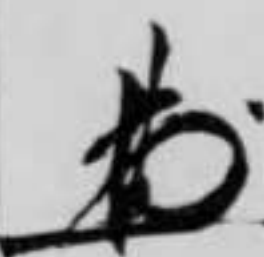
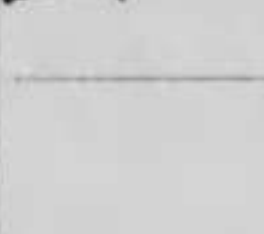
陸軍大臣

農林大臣

拓務大臣

支那事變記念章令

法制局

起案上申ス依テ別紙ノ通閣議決定セラレ可然
ト認ム

追テ本件ハ樞密院官制第六條
第十號ノ勅令ナルヲ以テ樞密
院ニ御諮詢相成可然ト認ム
勅令案

別紙ノ通

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ支那事變記念章令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名 御璽
昭和 年 月 日

内閣總理大臣

勅令第 號

支那事變記念章令

第一條 支那事變記念ノ表章トシテ特ニ記念章ヲ設ク
第二條 記念章ノ圖式左ノ如シ
章 青銅圓形徑三糎トシ表面ニ菊御紋及櫻花ノ圖ヲ表シ裏面ニ支
那事變記念章ノ文字ヲ識ス

環 青銅圓形トス

綬 織地幅三厘六耗トシ中央赤色、其ノ左右内側ヨリ各紅色、香色、納戸色、濃紺藍色トス

記念章ハ綬ヲ用ヒテ左肋ニ佩ブ

第三條 記念章ハ支那事變遂行ニ關シ特別ノ貢獻ヲ爲シタル者ニ之ヲ授與ス但シ支那事變從軍記章ヲ授與セラルル者ニハ之ヲ授與セズ

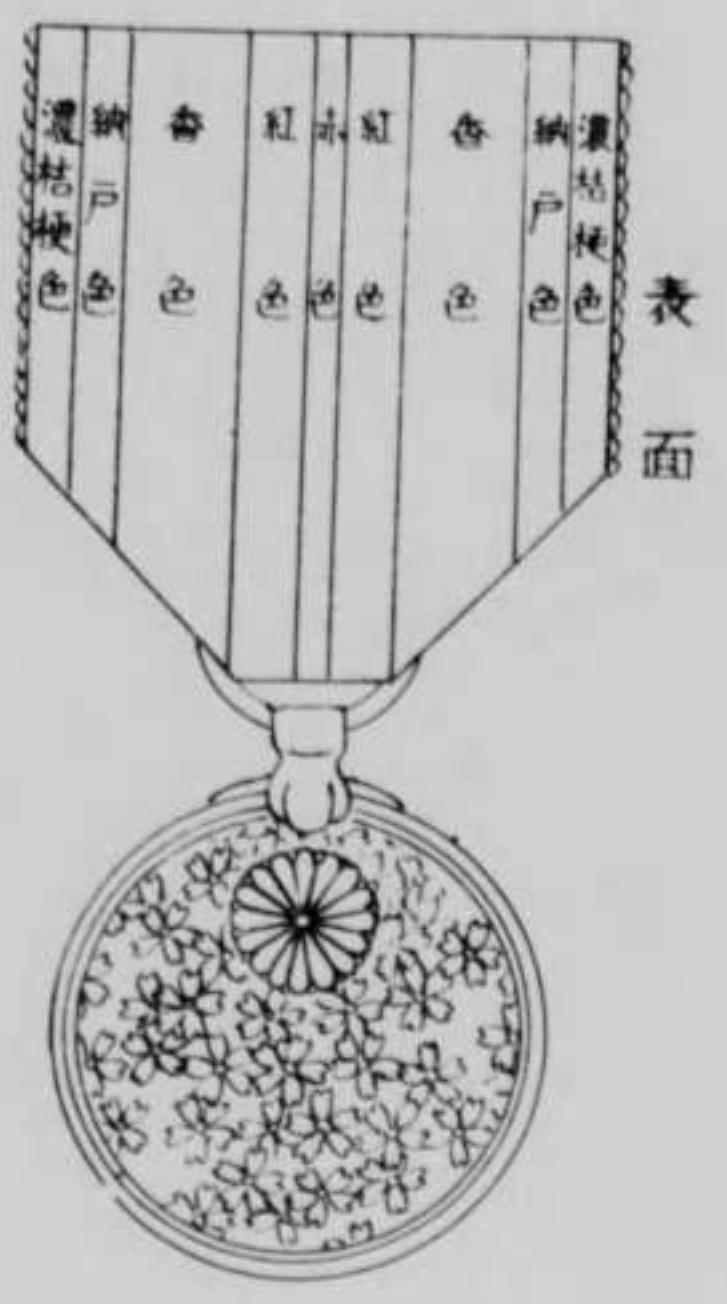
第四條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニハ記念章ヲ授與セズ但シ處刑、免官又ハ免職ノ後前條ノ規定ニ該當スル者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

- 一 禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者
- 二 懲戒ノ裁判又ハ處分ニ依リ免官又ハ免職セラレタル者

第五條 記念章ヲ授與セラルベキ者ニ對シテハ其ノ授與前死亡シタルトキト雖モ仍之ヲ授與ス

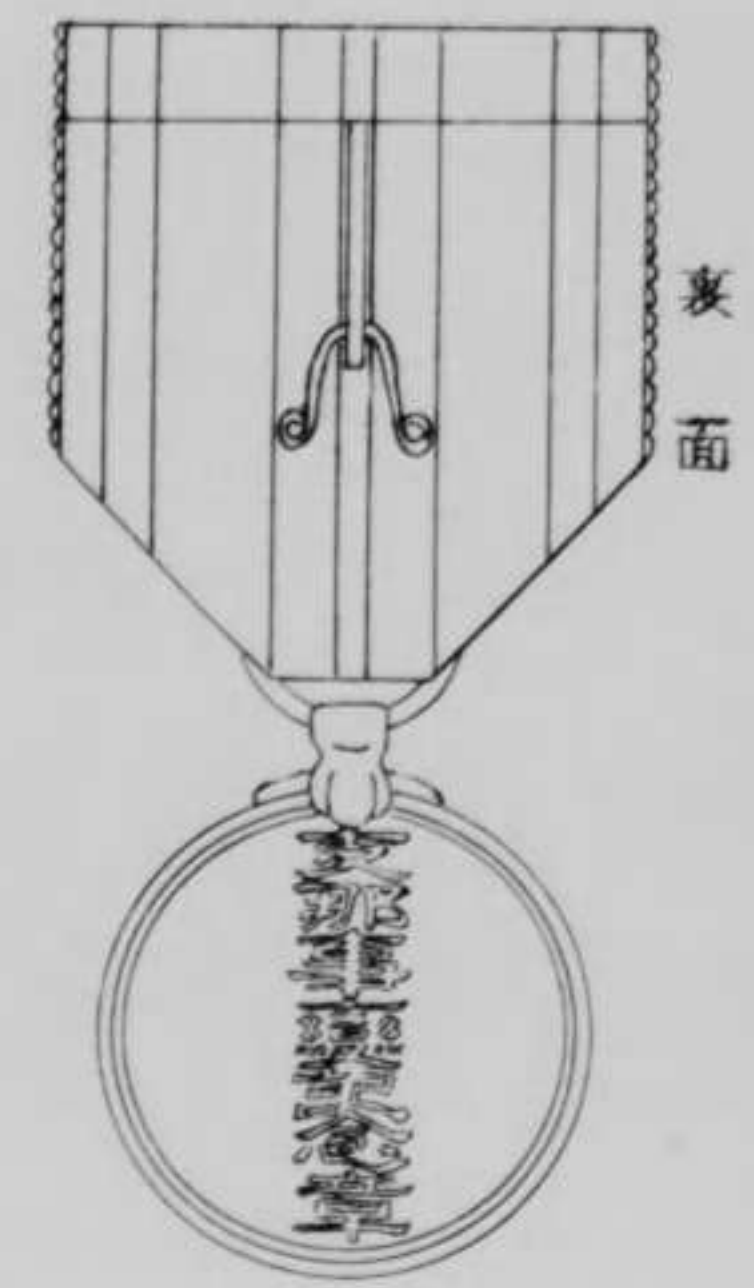
第六條 記念章ハ本人ニ限り終身之ヲ佩用シ遺族之ヲ保存スルコトヲ許ス

支那事變記念章ノ圖



理由

支那事變記念章ヲ設ケ支那事變遂行ニ關シ特別ノ貢獻ヲ爲シタル者ニ
 シテ支那事變従軍記章ヲ授與セラレザルモノニ之ヲ授與スルコトトス
 ルノ要アルニ依ル



B4 タイプライター用紙

朕極密顧問ノ諮詢ヲ經テ支那事變從軍記章
令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

昭和十四年七月二十六日

内閣總理大臣 男爵 平沼騏一郎

勅令第四百九十六號(官報 七月二十七日)

支那事變從軍記章令

第一條 支那事變記念ノ表章トシテ特ニ從
軍記章ヲ設ク

第二條 從軍記章ノ圖式左ノ如シ

章 青銅圓形徑三種トシ表面ニ菊御

紋、八咫鳥、軍旗、軍艦旗、瑞雲及

光ノ圓ヲ鑄出シ裏面ニ山、雲及

波ノ圓ヲ鑄出シ支那事變ノ四字

ヲ識ス

飾版 青銅トシ表面ニ從軍記章ノ四字

ヲ識ス

鈕 青銅トシ表面及裏面ニ日蔭盛ノ

圓ヲ鑄出ス

綬

織地幅三種六耗トシ中央赤色、
其ノ左右内側ヨリ各紅色、香色、
納戸色、濃桔梗色トス

從軍記章ハ綬ヲ用ヒテ左肋ニ佩ブ

第三條 從軍記章ハ左ノ各號ノ一ニ該當ス

ル者ニ之ヲ授與ス

一 事變地ニ在リテ軍務ニ從事シ又ハ軍

事ニ關スル特別ノ任務ヲ受ケテ事變地

ニ往復シタル陸海軍軍人軍屬及文官

ニ 事變地ニ臨マサルモ動員部隊若ハ事

變ノ爲臨時編成シタル部隊ニ編入セラ

レ又ハ事變ニ關スル軍務ニ從事シタル

陸海軍軍人軍屬

三 事變ニ關スル軍務ニ從事シタル陸海

軍官用船艙又ハ病院船ノ乗組船員

四 陸海軍官憲ノ監督ヲ受ケ事變ニ關ス

ル傷病者ノ救護ニ從事シタル者

前項各號ノ一ニ該當スル者ト雖モ補役人

夫ノ類又ハ之ニ準ズベキ下級船員等ニ在

リテハ特殊ノ軍務ニ服シ且功績アル者ニ

非ザレバ從軍記章ヲ授與セズ

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ紀元二千六百年祝典記念章令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

昭和十五年七月二十六日
内閣總理大臣 公府 近衛 文麿

勅令第四百八十八號(官報 七月二十七日)

紀元二千六百年祝典記念章令

第一條 紀元二千六百年祝典記念ノ表章トシテ記念章ヲ設ク

第二條 記念章ノ圖式左ノ如シ
章 アルミニウム 青銅圓形徑三糎トス

表面ニハ輪廓内ニ菊御紋、賢所、皇靈殿、神殿及宮城ノ圖ヲ表シ

裏面ニハ輪廓内中央ニ紀元二千六百年祝典記念章ノ文字、下部ニ昭和十五年ノ文字ヲ識ス

環 アルミニウム 青銅圓形トス

織地幅三糎六耗トス

空色ニハ八條ノ紅線トス

記念章ハ綬ヲ用ヒテ左肋ニ佩フ

第三條 記念章ハ左ニ掲グル者ニ之ヲ授與ス

- 一 昭和十五年紀元節祭ニ召サレタル者
- 二 紀元二千六百年式典ニ招カレタル者
- 三 祝典ノ事務及祝典ニ伴フ要務ニ關與シタル者

前項ニ規定スル者以外ノ者ニモ特ニ記念章ヲ授與スルコトアルベシ

第四條 記念章ハ本人ニ限り終身之ヲ佩用シ子孫ヲシテ之ヲ保存セシム

第五條 記念章ヲ授與セラルベキ者其ノ授與前死亡シタルトキハ之ヲ其ノ家督相續人又ハ戸主ニ交付シテ保存セシム

第四條 事變ニ關スル軍務ヲ補助シ特ニ功績アル者又ハ許可ヲ得テ從軍シタル者ニハ特ニ從軍記章ヲ授與スルコトアルベシ

第五條 禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ニハ從軍記章ヲ授與セズ但シ刑ノ執行ヲ猶豫セラレタル者及陸軍刑法又ハ海軍刑法ニ依リ一年未滿ノ禁錮ノ刑ニ處セラレタル者ニハ其ノ情狀ニ依リ之ヲ授與スルコトアルベシ

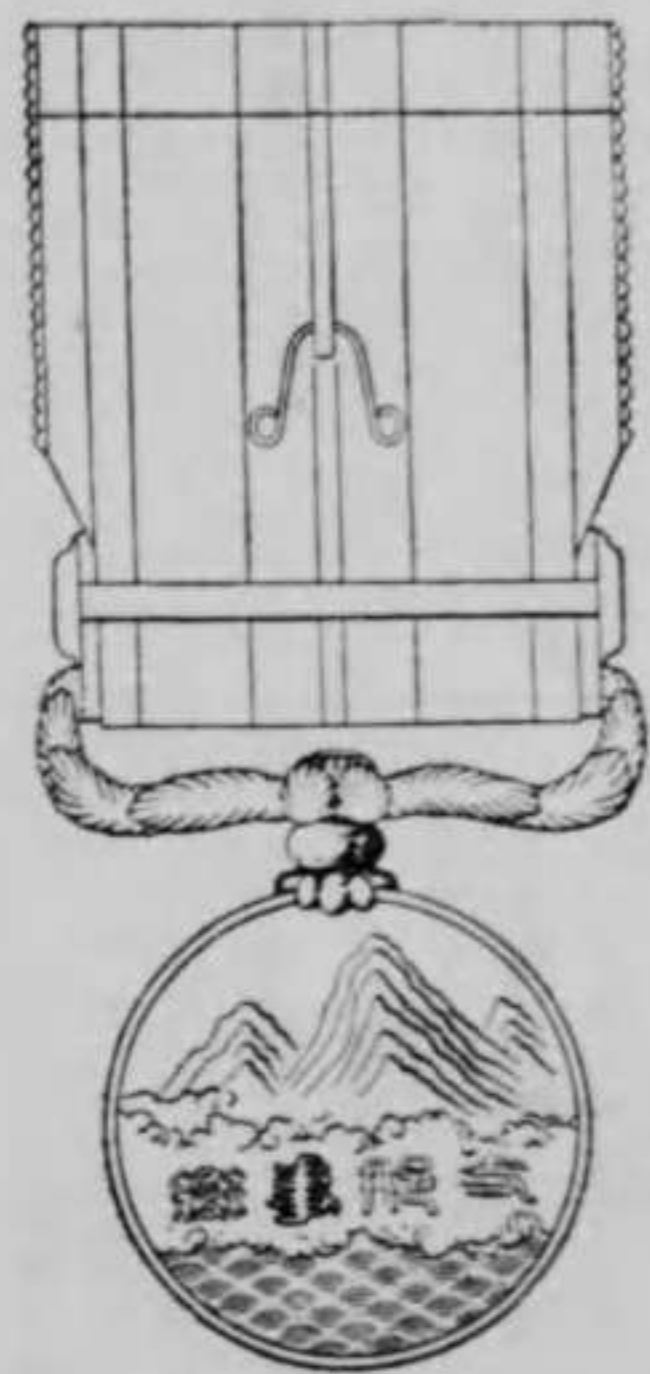
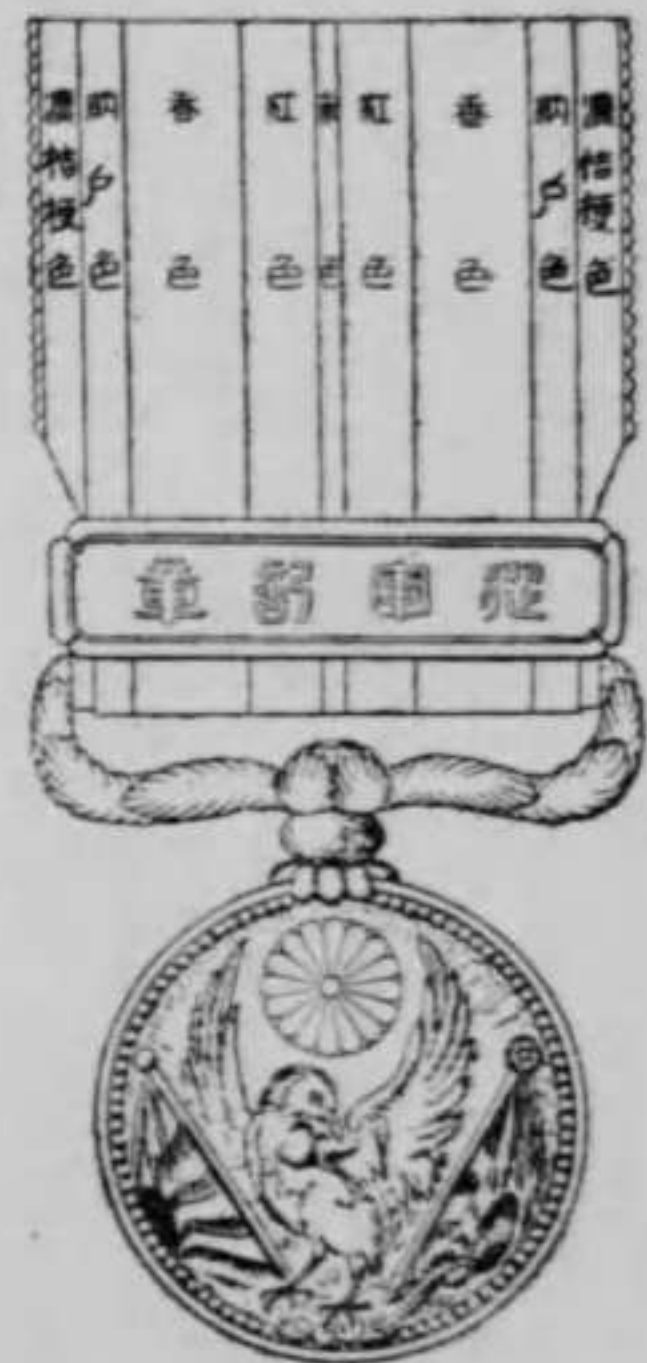
第六條 懲戒ノ裁判又ハ處分ニ依リ免官又ハ免職セラレタル者ニハ從軍記章ヲ授與セズ但シ其ノ情狀ニ依リ之ヲ授與スルコトアルベシ

第七條 前二條ノ規定ハ處刑、免官又ハ免職ノ後第三條又ハ第四條ノ規定ニ該當スル者ニ付テハ之ヲ適用セズ

第八條 從軍記章ヲ授與セラルベキ者ニ對シテハ其ノ授與前死亡シタルトキト雖モ仍之ヲ授與ス

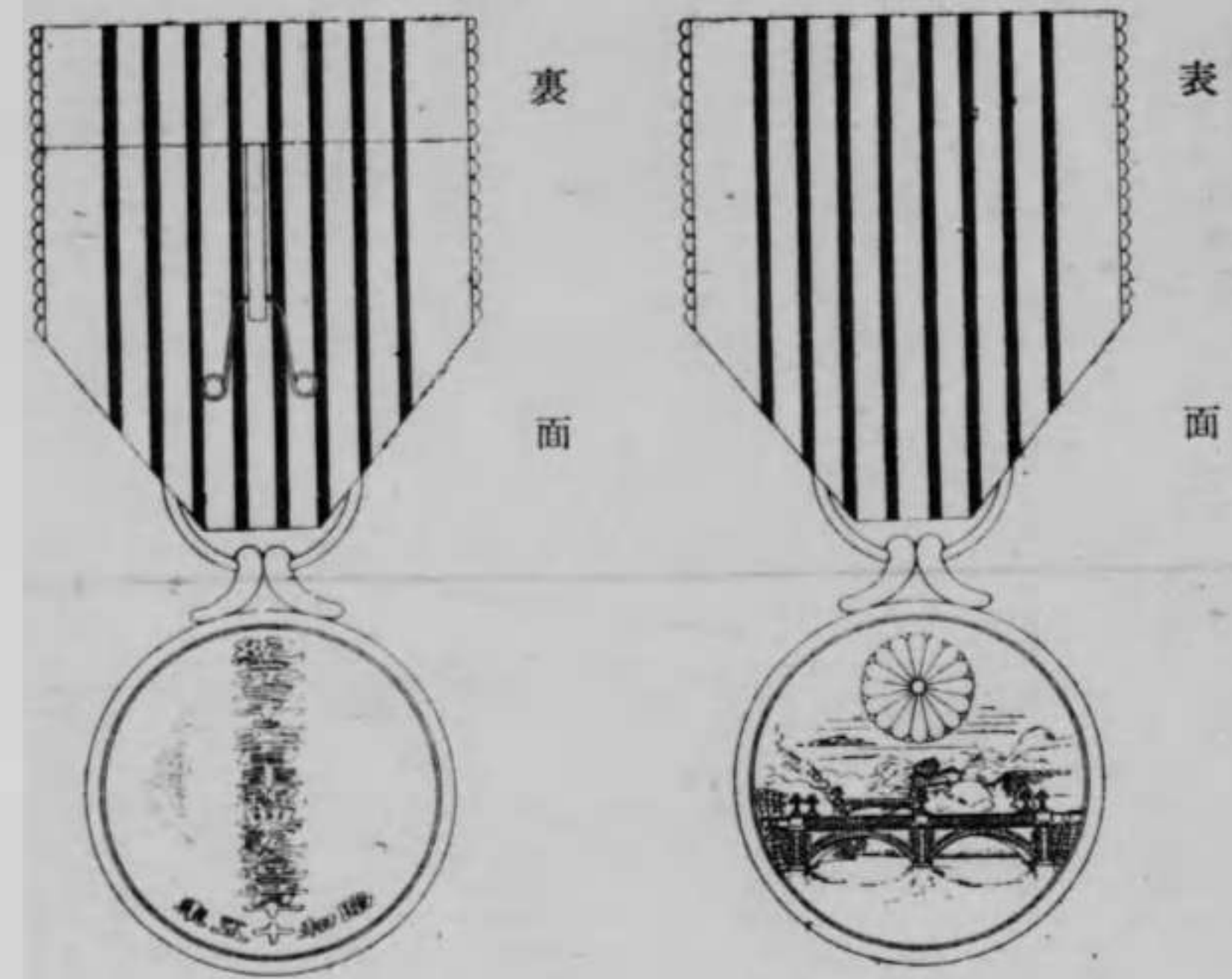
第九條 從軍記章ハ本人ニ限り終身之ヲ佩用シ遺族之ヲ保存スルコトヲ許ス

支那事變從軍記章ノ圖



日本標準規格田例(十一行全)(山田結)

紀元二千六百年祝典記念章ノ圖



裏面

表面

日本標準規格図例(十一行全)(山田納)

賞勳局令第三五八號
昭和十七年七月六日

賞勳局令第四五二號

昭和十七年七月六日内閣會議

内閣書記官

内閣總理大臣

賞勳局總裁



支那事變ニ關シ銃後ニ在リテ之カ遂行
ニ關スル業務ニ直接關與シタル者等ニ
對シ授與スヘキ記念章ヲ制定致度別紙
支那事變銃後奉公記念章令案ヲ具
シ此段允裁ヲ仰ク

関二九一

賞勳局

朕極密顧問ノ諮詢ヲ經テ支那事變統後奉公記章令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ
公布セシム

御名 御璽

昭和 年 月 日

内閣總理大臣

勅令第 號

支那事變統後奉公記章令

第一條 支那事變記念ノ表章トシテ特ニ統後奉公記章ヲ設ク

第二條 統後奉公記章ノ圖式左ノ如シ

章 青銅圓形、徑三糎トシ表面ニ菊御紋、櫻花ノ圖ヲ表シ裏

面ニ支那事變統後奉公記章ノ文字ヲ識ス

環 青銅圓形トス

綬 織地幅三糎六耗トシ中央赤色、其ノ左右内側ヨリ各紅色

香色、納戸色、濃桔梗色トス

統後奉公記章ハ綬ヲ用ヒテ左肋ニ佩ブ

第三條 統後奉公記章ハ統後ニ在リテ支那事變遂行ニ關スル業務ニ直接關與シタル者又ハ支那事變遂行ニ關シ特ニ功績アル者ニシテ支那事變從軍記章ヲ授與セラレザルモノニ之ヲ授與ス

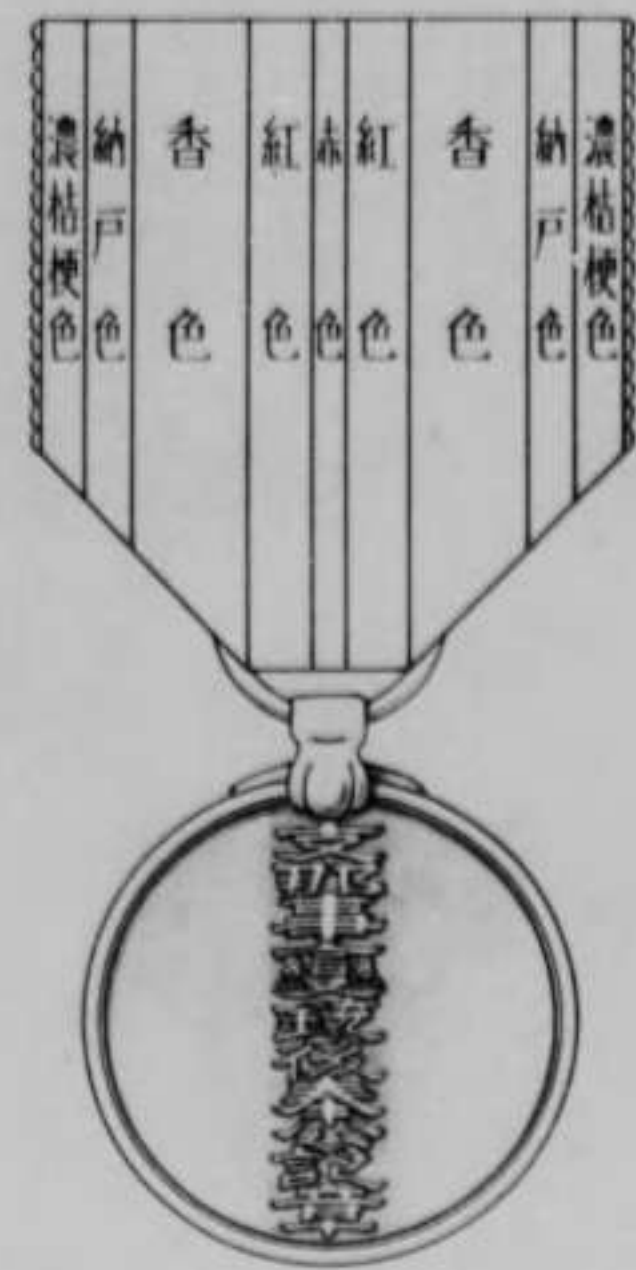
第四條 左ニ掲グル者ニハ統後奉公記章ヲ授與セズ但シ處刑、免官又ハ免職ノ後前條ノ規定ニ該當スル者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

- 一 禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者
- 二 懲戒ノ裁判又ハ處分ニ依リ免官又ハ免職セラレタル者

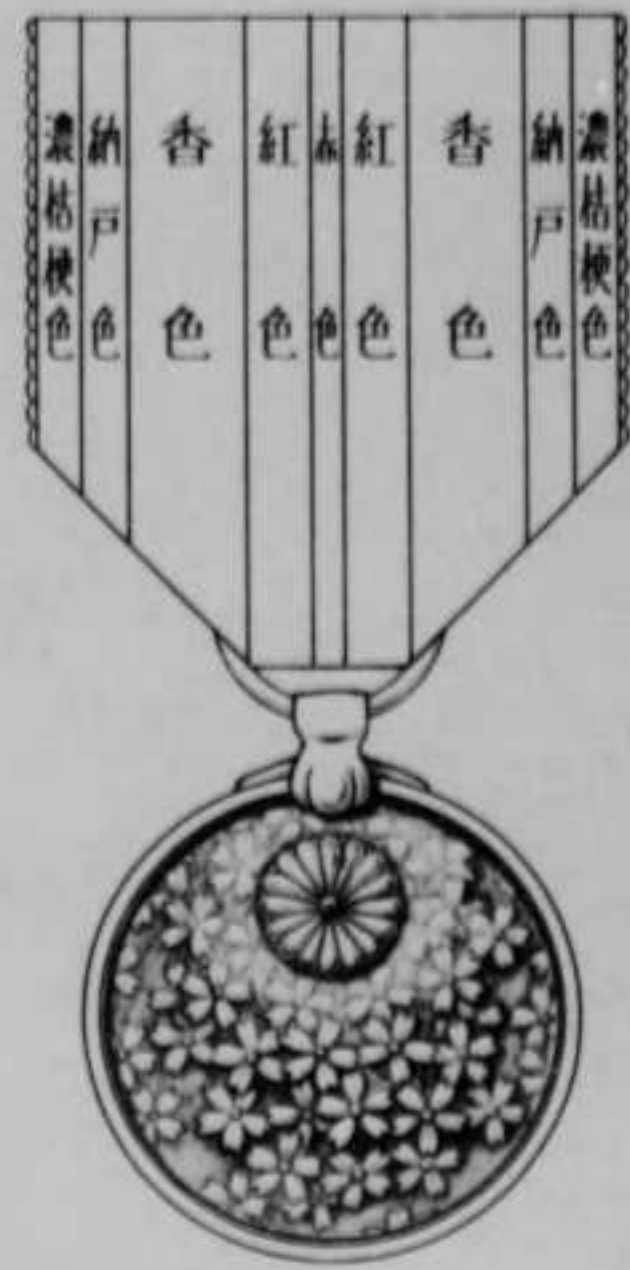
第五條 統後奉公記章ヲ授與セラルベキ者ニ對シテハ其ノ授與前死亡シタルトキト雖モ仍之ヲ授與ス

第六條 統後奉公記章ハ本人ニ限り終身之ヲ佩用シ遺族ヲシテ之ヲ保存セシム

支那事變統後奉公記章ノ圖



裏面



表面

理由

統後ニ在リテ支那事變遂行ニ關スル業務ニ直接關與シタル者等ニ統
後奉公配車ヲ授與スルノ必要アルニ依ル

支那事變^{（以後奉公）}記念章制定趣旨

統後ニ於ケル總力戰體制整備ハ支那事變ニ於ケル一特色ト云フコトヲ得、従前ノ戰役事變ニ於テモ固ヨリ統後克ク前戰將兵ニ協力シ戰役事變ノ目的完遂ニ努メタルモ未ダ統後機構ニ大ナル改變ヲ要スル程度ニ至ラズ統後ニ於ケル戰役事變業務ハ專ラ軍務補助ノ觀念ニ包含セラルルモノト看ルコトヲ得タリ、從ツテ従前戰役事變ニ於テハ從軍記章ノ制定ヲ仰ギ戰地ニ在リテ軍務ニ從事シタル軍人軍屬及文官ノ外戰地ニ臨マザルモ戰役事變ニ關スル軍務ニ從事シタル軍人軍屬及軍務ヲ補助シ功績アル者ニ對シテモ之ヲ授與スルコトトセラレタリ、然ルニ支那事變ニ於テハ軍務補助以外ノ業務ニ於テモ事變ノ

目的達成ニ貢献シ、從軍記章ヲ授與セラルル者トノ權衡上支那事變
記念ノ章ヲ授與セラルルヲ適當ト認メラルル者少シトセズ、然レド
モ從軍シタル者ニ授與セラルルト同様從軍記章ヲ授與セラルルハ之
亦概括的ニ彼此勞苦功績ヲ比較スルトキ當ヲ得タルモノト云フコト
ヲ得ズ、故ニ支那事變ニ關シ特ニ從軍記章ノ外ニ統後奉公記章ヲ制
定シ統後ニ在リテ支那事變目的遂行ニ關スル業務ニ從事又ハ協力シ
功績アル者ニ授與セラルルヲ適當ト認ム

支那事變從軍記章授與者トノ關係

一 支那事變統後奉公記章ヲ統後ノ如キ名稱ヲ削リ支那事變遂行ニ關スル業務ニ直接關與シタル者及之ニ協力シ功績アル者ニ對シ廣ク授與セラルルモノト爲スベシト云フ案ハ從軍記章ヲ授與セラレタル者ニシテ軍務以外ニ關與セザル者ニ對シテハ徒ニ恩賞ヲ重複セシムルモノト云フベシ

二 統後ニ在リテ支那事變遂行ニ關スル業務ニ直接關與シタル者又ハ之ニ協力シ功績アル者ニハ總テ授與スベシトスル案ハ統後ニ在リテ軍務ヲ補助シ功績アル者、事變ニ關スル軍務ニ從事シタル軍人軍屬船員等ニシテ軍務以外ノ事變業務ニ從事シタルモノハ從軍記

章ノ外ニ統後奉公記章ヲ授與セラレ終始前線ノミニ在リテ從軍シタル將兵ト權衡ヲ失スルモノト云フベシ

抑ト統後奉公記章ハ從軍記章ノ授與範圍外ニ於テ事變遂行ニ關シ功績アリ、從軍記章ヲ授與セラルル者トノ權衡上支那事變記念ノ表章ヲ與フベキ者少カラザルニ鑑ミ之ガ制定ヲ仰ガントスルモノナリ、從ツテ支那事變從軍記章ヲ授與セラレタル者ヲ除キタル範圍ニ於テ支那事變目的遂行ニ關スル業務ニ直接關與シタル者又ハ之ニ協力シ特ニ功績アル者ニ對シ本章ヲ授與スルヲ適當ト認ム

支那事變後奉公記章授與見込數

一	官吏、官吏待遇者、囑託等	七八七〇〇
二	道府縣、市町村吏員	二四〇二〇〇
三	道府縣會、市區町村會議員	一七七一〇〇
四	部落、町内會長	二六八二〇〇
五	隣組長	一四〇四一〇〇
六	防空監視關係	一〇六〇〇〇
七	警防團關係	一〇七一〇〇
八	新聞雜誌業關係	一五二四〇〇
九	貯蓄獎勵關係	五九二〇〇
一〇	青年團等及宗教團體關係	一四〇七二〇〇
一一	農林水產業公共團體關係	二一七二〇〇
一二	商工業公共團體關係	四四一〇〇

一三	商工業關係	一八六二〇〇
一四	電氣、通信、航空關係	一四三〇〇
一五	船舶關係	三五一〇〇
一六	鐵道運輸業關係	七三〇〇
一七	社會事業關係	一七六八〇〇
一八	其ノ他内地民間功績者	二〇三〇〇
一九	朝鮮民間功績者	二九三〇〇
二〇	臺灣	一三六二〇〇
二一	樺太	一四〇〇〇
二二	南洋	一四三〇〇
計		五七〇一四〇〇

記章授與範圍ノ先例

一 從軍記章ハ戰地ニ在リテ軍務ニ從事シタル軍人軍屬文官及戰地ニ臨マザルモ戰役事變ニ關スル軍務ニ從事シタル軍人軍屬船員等ニ授與スルヲ原則トス、但シ「傭役人夫ノ類又ハ之ニ準ズベキ下級船員等ニ在リテハ特殊ノ軍務ニ服シ且功績アルニ非ザレバ授與」セズ、又戰役事變ニ關スル「軍務ヲ補助シ特ニ功績アル者」ニハ授與セラル

二 大禮記念章等大典又ハ之ニ準ズベキ祝典ノ記念章ニ付テハ一定ノ式典ニ召サレタル者等及之ガ事務要務ニ關與シタル者ニ授與スルヲ原則トス、唯二千六百年祝典記念章ニ付テハ其ノ他ノ者ニモ特ニ授與スルコトアルベキ旨ヲ定メ從六位勳六等以上ノ者等ニ授與セラレタリ

三 韓國併合記念章等畫期的事業ノ記念章ニ付テハ其ノ事業ニ直接關與シ又ハ其ノ事業ニ伴フ要務ニ關與シタル者ニ授與スルヲ原則ト

ス、唯韓國併合記念章ニ付テハ尙此ノ外韓國併合ノ際韓國ニ在勤
シタル官吏及官吏待遇者、併合ノ際ニ於ケル韓國政府ノ官吏及官
吏待遇者竝ニ従前日韓關係ニ於テ功績アリタル者ニ授與セリ
四 戦捷記念章ハ軍務ニ従事シ功績顯著ナル戦闘員ニ授與セリ

一支那事變記念章令

右別紙ノ通本院ニ於テ決議上奏候條此段
及通牒候也

昭和十七年九月十六日

樞密院議長原 嘉道

内閣總理大臣東條英機殿

三
密
記

臣等支那事變記念章令

諮詢ノ命ヲ恪ニ本月十六日ヲ以テ審議ヲ
盡シ之ヲ可決セリ乃チ謹テ上奏シ更ニ
聖明ノ採擇ヲ仰ク

昭和十七年九月十六日

樞密院議長 巨原 嘉道

勅令第

號

支那事變記念章

第一條 支那事變記念ノ表章トシテ特ニ記念章ヲ設ク

第二條 記念章ノ圖式左ノ如シ

章 青銅圓形徑三糎トシ表面ニ菊御紋及櫻花ノ圖ヲ表シ裏

面ニ支那事變記念章ノ文字ヲ識ス

環 青銅圓形トス

綬 織地幅三糎六耗トシ中央赤色、其ノ左右内側ヨリ各紅

色、香色、納戸色、濃桔梗色トス

記念章ハ綬ヲ用エテ左肋ニ佩ブ

第三條 記念章ハ支那事變遂行ニ關シ特別ノ貢獻ヲ爲シタル者ニ
之ヲ授與ス但シ支那事變從軍記念章ヲ授與セラルル者ニハ之ヲ授
與セズ

第四條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニハ記念章ヲ授與セズ但シ處
 刑、免官又ハ免職ノ後前條ノ規定ニ該當スル者ニ付テハ此ノ限
 ニ在ラズ
 一 禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者
 二 懲戒ノ裁判又ハ處分ニ依リ免官又ハ免職セラレタル者
 第五條 記念章ヲ授與セラルベキ者ニ對シテハ其ノ授與前死亡シ
 タルトキト雖モ仍之ヲ授與ス
 第六條 記念章ハ本人ニ限り終身之ヲ佩用シ遺族之ヲ保存スルコ
 トヲ許ス

支那事變記念章ノ圖

